



川内原発 今すぐとめろ!



自衛隊・米軍を動員した

戦争訓練ゆるさない!!

今月14日以来の熊本地震による死者は延べ44人、行方不明者は8人にまでのぼっています。「第二の3・11」ともいふべきこの大災害は、改めて新自由主義・安倍政権の本質を突き出しました。これ以上ひとりの命も奪わせるわけにはいきません。被災地の人びとと痛みや悲しみをともにし、今こそ安倍政権を倒すために立ちあがりましょう!

地方切り捨て・自治体崩壊が被害を拡大

今も20万人規模の人びとが避難を余儀なくされ、水や食料、医療、避難所が不足するなか、屋外や車中での生活で命を落とす人も出ています。「自然災害だから仕方ない」のか? 断じて違います。安倍政権による非正規職化や民営化＝自治体職員数の削減こそが元凶であり、この震災は新自由主義のもとでの人災にほかなりません。

こうしたなかで18日、熊本県立大学が「講義再開」を理由に避難場所を閉鎖したことに怒りが爆発しています。被災した人びとを屋外へたたき出して行われる「授業」とはいったい何でしょうか? 「営業権」「施設管理権」を掲げて学生の闘いを弾圧し、「授業妨害」を理由に武田君を処分した法政大学当局の犯罪性はいよいよ鮮明です。

「3・11フクシマ」を繰り返すのか!

丸川珠代・原子力防災担当相は16日の災害対策本部会議で「原子力規制委員会は停止させる必要はないと判断して

いる」と報告し、川内原発の運転継続を容認しました。しかし、新幹線が脱線し道路も寸断された状況で、再度の地震による原発事故が起きた場合、避難などできるはずありません。住民や労働者の被ばくを容認しているのです。人の命を何だと思っているのか! 絶対に許せません。

オスプレイまで動員—戦争訓練を許さない!

菅官房長官は15日の記者会見で「今回のような大規模災害が発生したような緊急時に、国民の安全を守るために国家や国民がどのような役割を果たすべきかを、憲法にどう位置づけるかは極めて重く大切な課題」と、震災につけこんだ「緊急事態条項」発動への意思をむき出しにしました。

安倍政権は今回の「支援」を一個の戦争訓練そのものとして行っています。自衛隊25000人と航空機、艦艇の派遣に加え「必ずしも必要ではないが、政治的な効果が期待できる」(4月19日付『朝日新聞』)として、米海兵隊のMV22Bオスプレイが沖縄の普天間飛行場から派遣されています。

しかし、こうした攻撃で安倍政権に対する怒りと闘いを抑えこむことは絶対にできません。全国で、川内原発—全原発廃炉を求める怒りの声がいっそう大きくなっています。

「自粛」「政治休戦」キャンペーンをうちやぶり、被災地の住民、そして反原発・被ばく労働拒否で闘う動労水戸・自治体労働者と連帯して闘いましょう!

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

辺野古への新基地建設許すな！ 朝鮮侵略戦争とめよう！



4・28沖縄デー闘争

○12時半

法政大学・市ヶ谷キャンパス集合

※13時半デモ出発

○16時

JR新橋駅から国会議事堂へデモ

※15時半集合

沖縄闘争2016へ!!

☆朝鮮侵略戦争を阻止しよう！

今年の沖縄闘争は第一に、沖縄全土でまきおこる怒りをひとつに、安倍・オバマ政権の狙う朝鮮侵略戦争に立ちむかう闘いです。

まさに今、史上最大規模の米韓合同軍事演習が、朝鮮半島を舞台にした戦争行為そのものとして行われています。最前線出撃基地である沖縄からはF22戦闘機、米海兵隊とオスプレイが参加しています。日米安保の実体である沖縄米軍基地を撤去する闘いの前進こそが、朝鮮侵略戦争を阻止する力です。

13日の韓国総選挙ではパク・クネ政権への怒りが爆発し、与党が惨敗を喫しました。「韓米日軍事同盟構築阻止」を掲げ、ゼネラルストライキで闘ってきた民主労総（代表が沖縄闘争に参加します！）の闘いがきりひらいた大勝利です。国際連帯で戦争を進める政府を倒し、すべての基地を撤去しよう！

☆学生には戦争をとめる力がある！ 沖縄から示そう！

第二に、キャンパスから学生がたちあがることで、「戦争と貧困」を大学からうちやぶれることを示そう。軍事研究や「経済的徴兵制」、これに対して声をあげたら処分や弾圧—安倍政権のもとで大学こそが貧困と戦争をおしすすめ、学生の誇りを奪っています。こうした日常をくつがえすことこそ戦争をとめる道です。とりわけ反戦ストライキにむかって闘う沖縄大学学生自治会の仲間と団結し、4・28沖縄デー闘争—5・15沖縄現地闘争に集まろう！



戦争と貧困 うちやぶろう！

◆5月14日(土)

11時 ひめゆり平和資料館を見学予定

16時 那覇市・国際通りデモ

18時 「復帰」44年 5・14沖縄集会

◆5月15日(日)

午前中 普天間基地・嘉手納基地見学

午後 沖縄県民大会に参加

18時 全国学生交流集会

◆5月16日(月)

正午 沖縄大学キャンパス昼集会&那覇市内デモ (予定)

☆全国からツアーを組んで参加します。予算など詳細はおたずねください。

沖縄闘争スケジュール



韓国・民主労総が
初参加！